



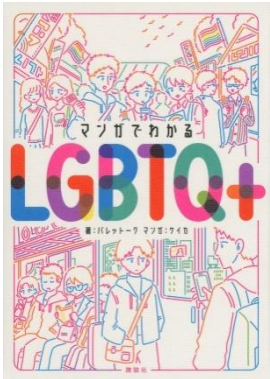
2022年度 理工学図書館LS ラーニング・サポーター が選ぶ 高校生に読んでほしい7冊



大阪大学理工学図書館のLS7名が、高校生のみなさんにぜひ読んでほしい！と思う本を1冊ずつご紹介します。

●マンガでわかるLGBTQ+

パレットーク著；ケイカ まんが，講談社，2021年



ISBN: 9784065224922

この本では、LGBTQ+って何？からはじまり、様々な性のあり方について知ることができます。ほとんどがマンガなので、大変読みやすいです！

高校生の私は「制服が女子だけスカートで寒くて嫌だな。」「男子しか参加できない学校行事があるけど、私達も参加したいな。」と考えていましたが、規則だから、伝統だからという理由を受け入れていました。

当時の私や皆さんには、今ある規則や風習にもっと疑問を抱いてもいいんだよ、と伝えたいです。

LGBTQ+当事者も当事者でなくても是非読んでみてください。

(工学研究科環境エネルギー工学専攻LS)

●核融合エネルギーのきほん：世界が変わる夢のエネルギーのしくみから、環境・ビジネス・教育との関わりや将来像まで

「核融合エネルギーのきほん」出版委員会編，誠文堂新光社，2021年

人類の未来を変える研究に携わってみませんか？核融合エネルギーは、エネルギー・環境問題を一挙に解決する夢のエネルギーとして非常に注目されています。核融合エネルギー開発は着々と前に進んでおり、実現したとき、世界が変わります。そんな夢のテクノロジーに少しでも興味のある皆さんにぜひ読んで頂きたい一冊です。

大阪大学には『激光XII号』という国内唯一、世界でも有数の大型レーザー実験装置があり、レーザー核融合研究における確たる成果を上げています。大阪大学を目指す皆さまにとって良い刺激となることを願っています。

(工学研究科電気電子情報通信工学専攻LS)



ISBN: 9784416620564

●超一流の雑談力

安田正著，文響社，2015年



ISBN: 9784905073154

大学生になったら今まで以上に多くの人と仲良くなりたと思っている人、知らない人と話すのは苦手だなと感じている人に読んでいただきたい本です。

この本には、人間関係の構築に役立つ雑談とはどのようなものか、雑談力を身に付けるにはどうすればよいか書かれています。高校までは、ある程度バックグラウンドが似ている人たちとコミュニケーションをとることが多いと思いますが、大阪大学には日本全国から様々な学生が集まります。新しい出会いから多くのチャンスを掴むためにも、ぜひ雑談力を鍛えてみてください。

(工学研究科環境エネルギー工学専攻LS)

●人を伸ばす力：内発と自律のすすめ

エドワード・L・デシ，リチャード・フロスト著，新曜社，1996年

積極的にモチベーションを高め、常にモチベーションの源泉を持つにはどうしたらよいでしょうか。

その答えは、「内発的動機づけ」です。本書の根底にあるのは、真に「やる気」を持つべきは活動そのものであり、外的な報酬ではないという考え方です。

内発的動機付けとは、目標を達成することではなく、活動そのものに完全に夢中になることです。科学者が昼夜を問わず研究を続けるのは、研究自体が最大のモチベーションだからというと同じです。この本を通じて自分がどうやって勉強に向かえばよいかわかります。



ISBN: 9784788506794

(工学研究科環境エネルギー工学専攻LS)

■LS (ラーニング・サポーター) とは...

大阪大学附属図書館では、大学院生がLSとして、学生からのさまざまな学習相談に対してサポートやアドバイスをしています。

LSの経験や専門を生かした講習会の開催、図書館案内ツアー、本の展示などもおこなっています。



理工学図書館LSのSNS



カーリルローカル

■ご紹介した本をお近くの図書館で読むには...

・「カーリルローカル」で地域の図書館での所蔵を都道府県ごと一括で調べることができます。

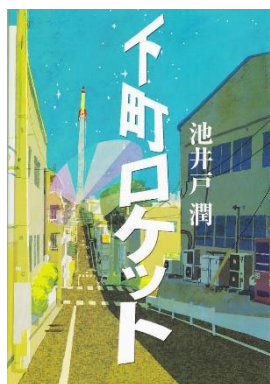
<https://calil.jp/local/>

★本の画像の下にある「ISBN」で検索すると簡単です★



●下町ロケット

池井戸潤著, 小学館, 2010年



ISBN: 9784093862929

主人公・佃航平は、元々国のロケット開発に携わっていましたが、ロケット打ち上げ失敗の責任を取るため、退職。その後、父の遺した下町の工場を継ぎます。しかし、ロケットの夢が諦められない佃は、自社の開発した特許技術を国産ロケットに搭載するため、大企業を相手に奮闘する——というお話です。

佃を始めとする登場人物は、厳しい現実と直面しながらも、大きな夢を追い求めます。たとえ泥臭くて大人げなくても、信念と誇りを持って仕事に励む技術者たちが、とにかくカッコいい。本作は、工学の道を志す全ての人に、勇気を与えてくれます。

(工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻LS)

●「宇宙のすべてを支配する数式」を パパに習ってみた：天才物理学者・ 浪速阪教授の70分講義

橋本幸士著, 講談社, 2018年

物理学の究極的な目標は、宇宙の全ての現象、過去や未来をたった1本の数式で説明することです。そのために物理学者は、物質の最小単位である素粒子の振る舞いを研究します。

この本では、素粒子物理学者である浪速阪教授が、高校生の娘の疑問に答える形で、宇宙や素粒子の謎、なぜ素粒子を研究することで宇宙が分かるのかなど、色々なことを軽快に解説していきます。

難しい概念などは使われておらず、基礎的な部分から平易な説明があるので、物理に触れたことがない人でも楽しく読めると思います。



ISBN: 9784061531642

(理学研究科物理学専攻LS)

●「説得力」を強くする：必ず相手を納得させる 14の作戦(ブルーバックス；B-1919)

藤沢晃治著, 講談社, 2015年



ISBN: 9784062579193

(工学研究科電気電子
情報通信工学専攻LS)

「人と人との係わり合いを制する力こそ、説得力である。」本書ではそう主張されています。実際、我々は人生の多くの場面で、説得力を必要とされることがあります。話し合いや発表に限らず、ささいな会話でも説得力がないと自分の意見は相手に聞き分けられません。

皆さんも、あの人の話は妙に納得してしまうな、分かりやすいなと思うことはありませんか？それは、その人がもつ説得力に由来しています。

「自分に賛同してもらえるように話したい!」、「自分の考えを分かりやすく話したい!」と思ったら、ぜひ手に取ってみてください。

理工学図書館
で
まっています!



「2022年度 理工学図書館LS (ラーニング・サポーター) が選ぶ高校生に読んでほしい7冊」

2022年7月1日

編集・発行：大阪大学附属図書館 理工学図書館 LSチーム

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/rikou/ta/>